

【別紙様式】

<p>平川市は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。</p>			
事業名	運営費緊急支援対策補助金の交付		
総事業費 (千円)	44,000千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	44,000千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の影響で採算が悪化している「道の駅いかりがせき運営事業」について、その継続を図り、観光誘客・地域振興の拠点である道の駅いかりがせきの存続を図る。</p> <p>②交付金を充当する経費 運営費緊急支援対策補助金 44,000千円 ・人件費の一部 44,000千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 道の駅いかりがせき指定管理者（碓ヶ関開発株式会社）1者 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 道の駅いかりがせきは、市の観光振興及び碓ヶ関地域の活性化においても重要な施設であり、新型コロナウイルス感染症の影響で集客が減少し採算が悪化しているが、平川市民の生活に必要な施設であるため、道の駅いかりがせき事業の指定管理者である碓ヶ関開発株式会社を交付対象者として、支援金を交付する。</p> <p>④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、道の駅いかりがせきの運営継続が図られることにより、平川市の秋田県側の玄関口である碓ヶ関地域の経済活動が維持され、人口減少の抑制が図られる。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>道の駅いかりがせきは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う利用者の大幅な減少等により、令和3年4月～令和5年3月の業績見込みが激減し、このままでは、事業の継続が困難な状況に陥っている。</p> <p>碓ヶ関開発株式会社を交付対象者として支援金を交付し、道の駅いかりがせき運営事業の継続を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		